

株式会社ブロードバンドタワー

(証券コード:3776)

2017年6月期 第2四半期決算説明資料



2017年6月期 第2四半期決算概況 P3~8

今後の展開

P9~13

新規事業について

P14~22

既存事業について

P23~29



2017年6月期 第2四半期決算概況

連結対象会社



コンピュータプラットフォーム

- ◆ 当社(ブロードバンドタワー)
- BBTOWER SAN DIEGO INC.

当社所有割合100% IoTビジネスの海外拠点

- ◆ エーアイスクエア当社所有割合100%人工知能関連ビジネス
- ◆ グローバルIoTテクノロジー ベンチャーズ

当社所有割合77.8% IoT関連ビジネス

ファッションビジネスプラットフォーム

- ◆ ビービーエフ 当社所有割合58.3% EC業務支援サービス TVショッピング支援サービス
- ◆ ブランチ・アウト ビービーエフ所有割合100% ファッションホールセールサービス
- ◆ 上海布藍綺国際貿易有限公司 ビービーエフ所有割合100% 中国におけるファッションホールセールサービス

持分法適用関連会社(3社ともセグメントはコンピュータプラットフォーム)

◆ Lyudia

当社所有割合30% 決済関連ビジネス ◆ 米国EverySense,Inc.

当社所有割合25% IoT関連ビジネス ◆ キャンパスナビTV

当社所有割合37.2% 動画配信関連ビジネス

2017年6月期 第2四半期業績概況(連結)

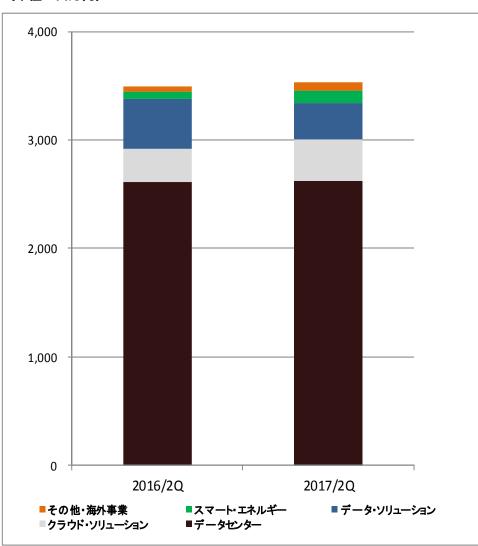


			前年同期比		
(単位:百万円)	2016年6月期	2017年6月期			ビービーエフグループの売上げ拡大
	第2四半期実績	第2四半期実績	金額	増減率	
売 上 高	16,718	18,717	1,998	12.0%	ビービーエフグループの売上げ拡大に 伴う売上原価の増加
売 上 原 価	13,930	15,428	1,498	10.8%	
売 上 総 利 益	2,788	3,289	500	17.9%	ビービーエフグループ売上げ拡大に伴う 外部業務委託費、運送費等の増加
(利益率)	16.7%	17.6%	-		
販 管 費	2,523	2,766	242	9.6%	
営 業 利 益	265	522	257	97.1%	
(利益率)	1.6%	2.8%	-	-	営業利益の増加により経常利益増加
経 常 利 益	243	462	218	89.7%	営業外損益には、 営業外収益:為替差益25百万円
(利益率)	1.5%	2.5%	-	_	営業外費用:持分法投資損失70百万円
親会社株主に帰属する四 半期 純 利 益	△46	89	135		営業利益、経常利益の増加により増益
(利益率)	_	-	-	-	

セグメント別売上高:コンピュータプラットフォーム



(単位:百万円)



コンピュータプラットフォーム事業3,533百万円(前年同期比+41百万円)

その他・海外事業:79百万円(前年同期比+31百万円)

⇒ エーアイスクエア社売上げ計上等

スマート・エネルギー:110百万円(同+45百万円)

⇒ 日光発電所(前事業年度末の6月より売電開始)の月数差

データ・ソリューション:339百万円 (同△115百万円)

⇒Isilon販売の伸び悩み

クラウド・ソリューション:382百万円(同+73百万円)

⇒サービスラインアップの拡充により増収

データセンター: 2,621百万円 (同+10百万円)

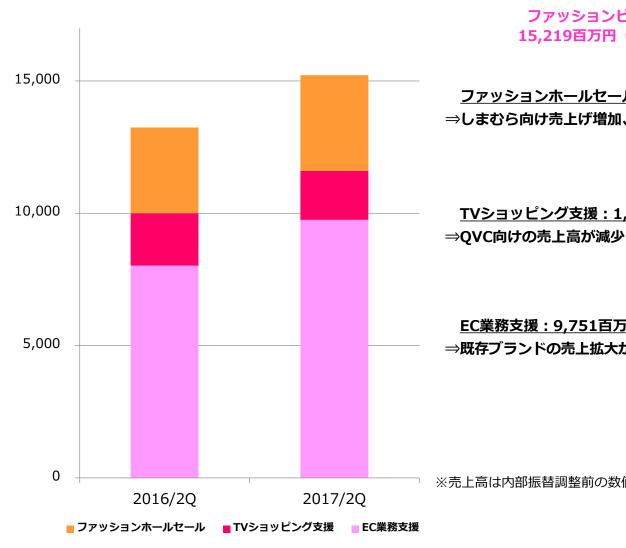
⇒ 第1サイト等増収

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

セグメント別売上高:ファッションビジネスプラットフォーム







ファッションビジネスプラットフォーム事業 15,219百万円(前年同期比+1,978百万円)

ファッションホールセール:3,613百万円 (前年同期比+372百万円) ⇒しまむら向け売上げ増加、商品企画・販促企画が奏功

TVショッピング支援: 1,854百万円 (同△122百万円)

EC業務支援:9,751百万円 (同+1,730百万円)

⇒既存ブランドの売上拡大が牽引

※売上高は内部振替調整前の数値にて表記

2017年6月期 第2四半期要約BS·CF(連結)



(単位:百万円)

(単位:百万円)

	2016年 6月末	2016年 12月末		2016年 6月末	2016年 12月末
現金及び預金	4,822	5,016	買掛金	2,937	4,067
受取手形・売掛金	3,629	5,121	短期借入金等	1,463	2,096
有 価 証 券	1,599	2,099	未払法人税	248	236
商品及び製品	800	728	そ の 他	1,375	947
そ の 他	476	494	流動負債合計	6,025	7,348
貸倒引当金	△4	△5	長期借入金	984	1,393
流動資産合計	11,325	13,456	そ の 他	875	871
有形固定資産	2,538	2,452	固定負債合計	1,859	2,264
無形固定資産	452	318	負 債 合 計	7,884	9,612
投資その他の資産	1,970	2,042	株主資本合計	7,756	7,767
固定資産合計	4,962	4,813	その他包括利益 累 計 額	△121	△38
			新 株 予 約 権	13	13
			非支配株主持分	754	915
			純 資 産 合 計	8,402	8,658
資 産 合 計	16,287	18,270	負債純資産合計	16,287	18,270

	2016年6月期 第2四半期実績	2017年6月期 第2四半期実績			
営業活動CF	98	409			
投資活動CF	△753	△612			
財務活動CF	445	975			
現金及び現金同等物の期末産業	6,748	7,071			

【 キャッシュ・フロー主な内訳 】

物の期末残高

- ○営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益 462百万円 減価償却費(のれん含む) 309百万円 売上債権の増加 △1,492百万円 仕入債務の増加 1,129百万円 法人税等の支払額 △262百万円
- ○投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △649百万円 投資有価証券等の取得による支出 △204百万円
- ○財務活動によるキャッシュ・フロー 短期・長期借入金の増減 1,041百万円 配当金の支払額 △101百万円

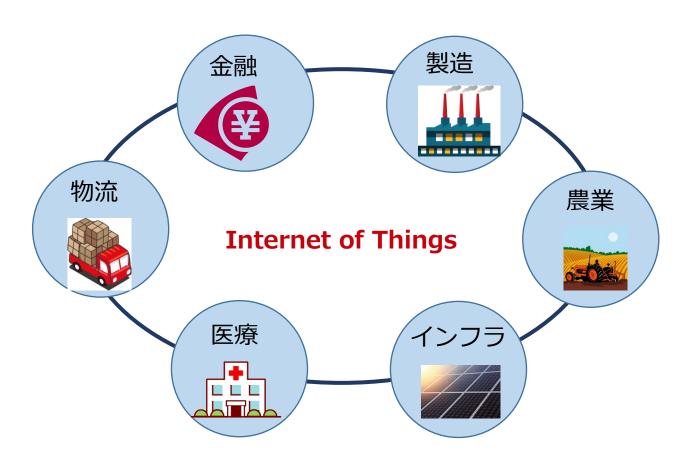


今後の展開

事業環境の認識①



➤ IoT/ビッグデータ/AI時代が本格化



当社グループの目指す姿

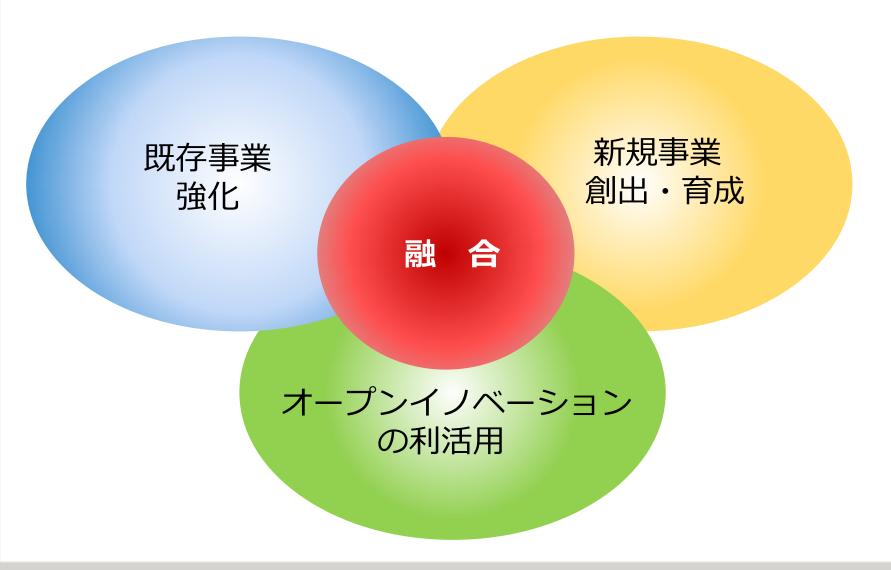


▶ アジアNO.1 データセンター・ストレージ・クラウド・IoT/人工知能/ 動画配信を有するIoT/B2Cサービス企業へ



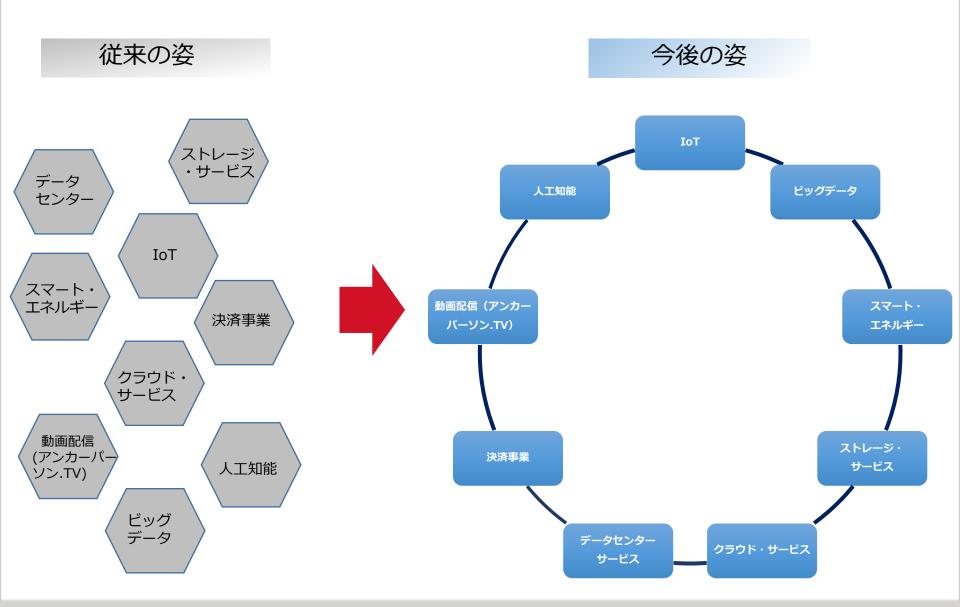


▶ 既存事業、新規事業、オープンイノベーションを融合させ事業展開



提供するサービスを点から面へ







新規事業について

新規事業【IoT事業】①



➤ 世の中のIoTの現況に関する課題認識

- ✓自らが設置・運用するIoT製品(センサーや機器)による情報しか得られず、付加価値サービスの創出、マネタイズが可能となる十分な情報収集となっていない。
- ✓単一・単独の組織・企業では、ビッグデータを得る広範なIoT 製品(センサーや機器)の展開が困難。
- ✓収集後の統計的データの交換では、即時性のある利活用 (予測等)が困難。



エブリセンスがIoT情報交換市場を創設

新規事業 【IoT事業】②



➤ IoT情報交換市場とは

情報提供者 ファームオーナー



求められるデータの 条件や期間、報酬な どを記載したもの。



情報受領者 レストランオーナー



集めたいデータの 条件や期間、報酬など を記載したもの。

- ✓あらゆるデバイスがつながる相互接続性
 - デバイス・機種依存の排除
- ✓IoTデータの価値分配の仕組み
 - 中立で公正 なデータ流通市場

新規事業【IoT事業】③



▶IoT情報交換市場ローンチカスタマー20社

- デジタル・アドバタイジング・ コンソーシアム株式会社
- ・さくらインターネット株式会社
- ・株式会社エスキュービズム
- ・ベイシスイノベーション株式会社
- ・株式会社イード
- ・ユニファ株式会社
- ・株式会社オプティマイザー
- ・株式会社Z-Works
- ・株式会社インフォコーパス
- ・インフォコム株式会社
- ・株式会社ブロードバンドタワー

- · 株式会社光電製作所
- ・かもめエンジニアリング株式会社
- ・青葉電子株式会社
- ・NPO法人医療福祉クラウド協会
- 名古屋大学未来社会創造機構
- ・京都大学学術情報メディアセンター・ ネットワーク研究部門
- 一般財団法人インターネット協会
- ・日本学術振興会産学協力研究委員会 - インターネット技術第163委員会 -
- ・一般財団法人リモート・ センシング技術センター 以上、20企業・団体(順不同)

動画配信サービス



▶ ネットシネマを中心に注力

毎日19:00~新着動画配信!!

第一回 ゴールデンエッグ杯









リヴィール☆



クリード













シネマ情報探偵局

ネットシネマ・ゴールデンエッグとは?

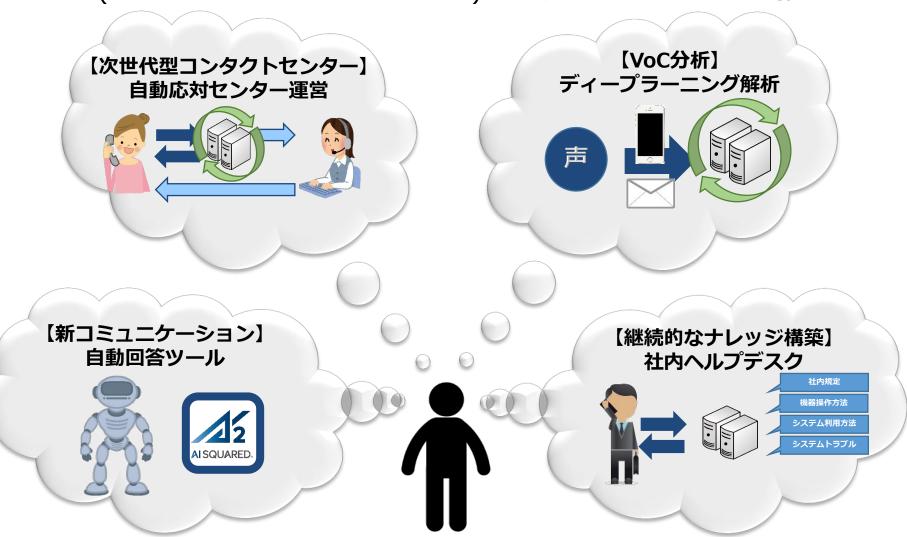
審査員サポーター



新規事業【AI(人工知能)サービス】①



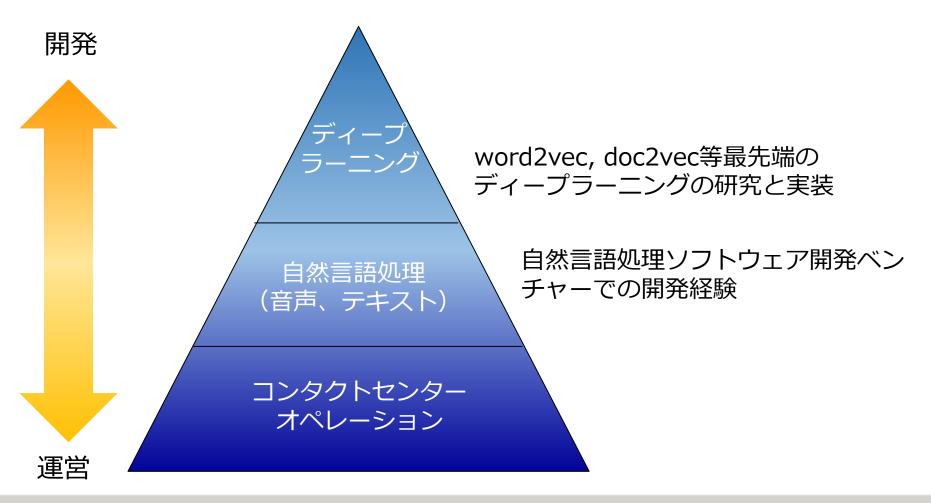
▶ 連結子会社エーアイスクエア社 RPA(Robotic Process Automation)によりイノベーションを推進



新規事業【AI(人工知能)サービス】②



▶コンタクトセンター自動化のための3階層のノウハウを保有



新規事業【AI(人工知能)サービス】③



▶コンタクトセンター自動化へ向けて3ステップ

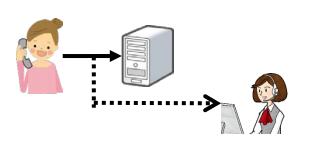


Level

原則 機械が応対

オートレスポンス

通常は機械応対、 イレギュラー時は オペレーター応対



Level

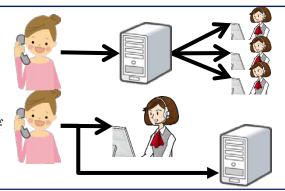
一部 機械が応対

自動業務振分け

発話内容を認識し、 オペレーターにつなぐ

<u>オートフォロー</u>

オペレーターから引き継ぎ 機械で応対



Level

人が応対 (機械がオペレーター支援)

スキル支援

FAQや関連情報の提示

入力支援

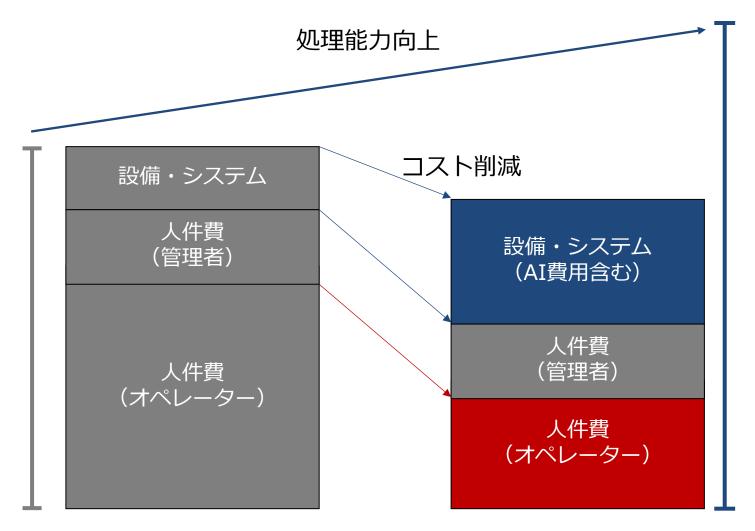
応対内容の自動登録 VoC分析の基礎情報抽出



新規事業【AI(人工知能)サービス】④



➤ AIの活用によりコンタクトセンター運営コストを削減する一方、 処理能力は向上





既存事業について

データセンター



▶ 第5世代データセンターの開設に着手。事業基盤の強化・進化を図る

▶ IDC(インターネット専業データ センター事業者)のパイオニアと して、第5世代データセンターの 開設に着手

✓ IoT時代にふさわしい 超高速、超低遅延、超多地点同時 接続仕様に対応可能な データセンター

✓ 最適なIX接続環境・クラウド接続 <u>環境・エッジ接</u>続環境を提供

新データセンター概要

所在地 : 千代田区

建物構造 :ハイブリッド制震構造

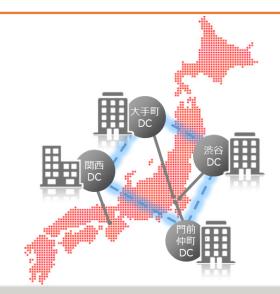
面積 : 約3,000㎡

ラック数 :約750ラック

受電方式 : 特別高圧66 k V

発電機給

電時間 : 約72時間

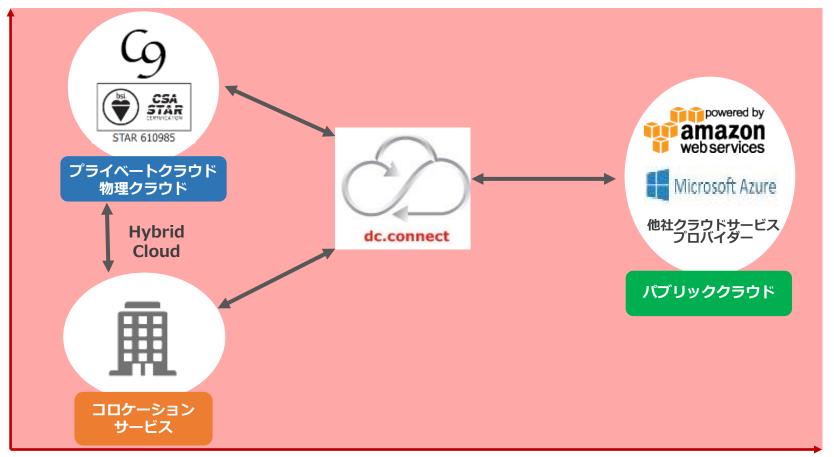


クラウドサービス



プライベートクラウド、パブリッククラウドの特性を踏まえ、 お客様に最適なインフラを提案・提供

(柔軟性)



(サービスの豊富さ)

データ・ソリューション



▶ データ量の増大に伴い市場拡大が見込まれるSDS製品Scalityを投入

Dell EMC Isilon



・当社主力取扱い製品

Dell EMC Unity



- ・ハイブリッドまたはオール フラッシュの ストレージ
- ・当社クラウドサービス「c9 Flex」基盤に オールフラッシュモデルを採用

Nimble Storage



- フラッシュメモリとハードディスクを組み合 わせたハイブリッドストレージ
- ・速度と容量を同時に実現

Scality RING



- ・標準的なIAサーバを利用するSoftware Defined Storage
- ・ペタバイト級の容量へ拡張可能。

データアーカイバー



- ・100年以上のデータ保存寿命をもつ 追記型Blu-ray Diskを使用した光ディスクライブ ラリ
- ・時間の経過とともに使用頻度が低下するコールド データの長期保管に最適

スマートエネルギー



➤ 第3発電所(日光細尾)の開設により、ITとエネルギーの融合を加速

電力供給の制約 (東日本大震災後) 電力小売り・発電の 自由化

ITや蓄電池等の技術を活用したエネルギーマネジメントシステムが必要

太陽光発電(山口県防府市、群馬県みなかみ町、 栃木県日光市)により、発電量等のデータを蓄積

ITとエネル<mark>ギ</mark>ーの融合

発電効率の向上、エネルギー需給管理の実現へ



(ベストミックスエナジー日光細尾)

ファッションビジネスプラットフォーム①



▶BBFグループのバリューチェーン

EC

業務 支援

TV

ショッピング

ファッション

ホールセール



ファッションビジネスプラットフォーム②



▶ ビービーエフグループ固有のサービス価値を継続提供

EC 業務 支援 ブランドECサイトの価値向上(蓄積してきたノウハウの提供)



ブランドECサイトの売上げ増大

TV ショッ ピング

新規ブランドの着実な立上げを実行

ファッ ション ホール セール シーズンイン前に流行(流行のトレンド)を市場調査



商品企画・販促企画に反映させ、売上げが好調

